

## 水銀排出施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		1号炉				
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	0時～24時 時間/回 回/日 20日/月		時～時 時間/回 回/日 日/月		
	季節変動	通年				
原材料 (水銀等の排出に影響のあるものに限る。)	種類	廃プラ、廃油、木くず				
	使用割合	廃プラ：廃油：木くず＝ 1：4：5				
	原材料中の水銀等含有割合	廃プラ	0.02mg/kg			
		廃油	0.03mg/kg			
		木くず	0.005mg/kg			
	1日の使用量	150t/d				
燃料 (水銀等の排出に影響のあるものに限る。)	種類					
	燃料中の水銀等の含有割合					
	通常の使用量					
	混焼割合					
排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)		湿り	最大 44,000	通常 38,000	最大	通常
		乾き	最大 55,000	通常 29,000	最大	通常
排出ガス中の酸素濃度 (%)		11.5%				
水銀濃度 (μg/Nm <sup>3</sup> )	全水銀	1.6 μg/Nm <sup>3</sup>				
	ガス状水銀	1.5 μg/Nm <sup>3</sup>				
	粒子状水銀	0.1 μg/Nm <sup>3</sup>				
参考事項						

- 備考 1 水銀濃度は、乾きガス中の濃度とし、平常時の平均的な濃度を記載すること  
 2 水銀濃度は、水銀等の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。  
 3 参考事項の欄には、水銀等の排出状況に著しい変動がある施設についての一工程の排出量の変動の状況、水銀等の排出のために採っている方法等を記載すること。